

措置実施状況報告書

令和 5 年度分

会 社 名

奥山建設株式会社

代 表 者 名

代表取締役 奥山知孝

提出年月日

令和 6 年 12 月 16 日

担当者連絡先

課・係	総務課
職・氏名	
電話番号	0553-22-0825
メールアドレス	

◎提出〆切

※分割払い期間が 5 年 の 場 合

年度	取組の期間	報告〆切
令和3年度分	令和3年7月29日～令和4年3月31日	令和4年12月31日
令和4年度分	令和4年4月1日～令和5年3月31日	令和5年12月31日
令和5年度分	令和5年4月1日～令和6年3月31日	令和6年12月31日
令和6年度分	令和6年4月1日～令和7年3月31日	令和7年12月31日
令和7年度分	令和7年4月1日～令和8年3月31日	令和8年12月31日
令和8年度分	令和8年4月1日～最終支払日※	令和8年12月31日

※ただし最終支払日が7月29日以前の場合は7月29日

1 談合事件を踏まえた、会社の経営理念

公共事業入札談合は、納税者である国民・県民の利益を阻害する違法行為であることを鑑み、深く反省するとともに、再発防止に向け令和元年7月16日開催した株主総会において、あらためて経営理念を再構築することにつき下記の通り決議した。

- ①関連法令の理解・遵守のため協会等で行われる講習会への参加
- ②地域貢献に対する積極的な取り組み
- ③災害対策に備えた重機等の維持
- ④事業の高度化、効率化のため機器の購入及び整備
- ⑤従業員の生活安定のため賃金見直し

2 私的独占の禁止及び公正取引の確保に関する法律に二度と違反することがないように自発的に講じた再発防止策の報告

(1) 取組期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

関連法令等の理解を深め、法令遵守の徹底及びそれを実行するための社内体制を構築する。

(3) 活動の概要

- ・法令遵守及び関連法令・ガイドライン等に関する講習会への参加
- ・社内にて法令遵守等に関する勉強会の実施

(4) 主な活動の詳細

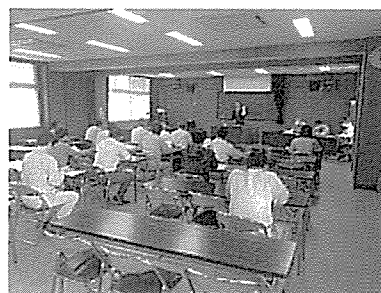
① 講習会への参加

実施日： 令和 5 年 5 月 26 日

実施場所： (一社)塩山建設業協会

内容： 法令遵守に関する講習会

参加者： 1 名



感想・効果： 昨年度に引き続き関連法令の理解を深めることができた。

② 社内勉強会の実施

実施日： 令和 5 年 5 月 29 日

実施場所： 会社事務所

内容： 法令遵守に関する勉強会

参加者： 5 名

感想・効果： 講習会内容の社内共有により法令遵守に対する社内体制を構築。

③ 講習会への参加

実施日： 令和 5 年 8 月 25 日

実施場所： (一社)塩山建設業協会

内容： 法令遵守に関する講習会

参加者： 1 名

感想・効果： 定期的に関連法令の理解を得る機会ができたことにより、より一層法令遵守・コンプライアンスに関する知見を高めることができた。

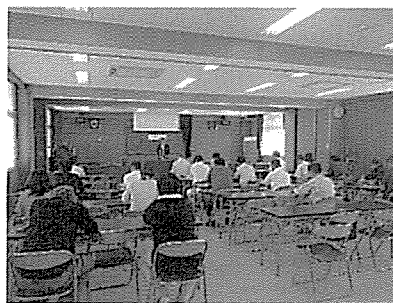
④ 社内勉強会の実施

実施日： 令和 5 年 9 月 1 日

実施場所： 会社事務所

内容： 法令遵守に関する勉強会

参加者： 5 名



感想・効果： 講習会内容の社内共有により法令遵守に対する社内体制を構築。

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 講習会への参加 人件費	22,000	1 人 × 22,000 円
② 社内勉強会 人件費	55,000	5 人 × 22,000 円 × 0.5 日
③ 講習会への参加 人件費	22,000	1 人 × 22,000 円
④ 社内勉強会 人件費	55,000	5 人 × 22,000 円 × 0.5 日
合計	154,000	

3 峡東地域において自発的に講じた防災・減災への対策に資する取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

地域の防災・減災に対する取組は平時にどれだけ多くの備えを行えるかが重要と考える。

建設業という立場から地域防災・減災に貢献できる体制の確保及び活動を実施する。

(3) 活動の概要

- ・防災拠点の設置、改善に対する取組
- ・土砂災害等の自然災害のリスク低減に関する取組
- ・有事の際の地域住民との相互連携を図ることのできる関係性の構築
- ・地域住民の自然災害に対する安全、安心の確保
- ・有事の際に迅速に活動するための設備投資

(4) 主な活動の詳細

① 東山梨地区広域防災協定に基づく防災訓練への参加

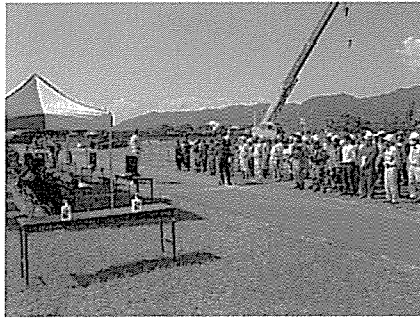
実施日: 令和 5 年 10 月 12 日

実施場所: 重川河川公園

内容: 東山梨地区広域防災協定に基づく防災訓練

参加者: 1 名

効果: 災害時の協力体制及び役割を再確認できた。



② 除雪機械の維持管理

内容: 除雪対応重機の車検及び修繕費

効果: 積雪時に迅速に対応するための維持管理

③ 災害対応重機の維持管理

内容: 災害対応重機の修繕費

効果: 災害時に迅速に対応するための維持管理

④ 災害対応車両の維持管理

内容: 災害対応車両の車検及びメンテナンス

効果: 災害時に迅速に対応するための維持管理

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① 防災訓練参加 人件費	44,000	1 人*22,000 円*2 日 ※当日・前日準備
② 除雪機械の維持費	403,966	車検・修繕費
③ 災害対応重機の 維持費	961,333	維持・修繕費
④ 災害対応車両の 維持費	3,128,049	車検・修繕費
合計	4,537,348	

4 雇用の維持、確保、事業の高度化、効率化への積極投資の取り組みの報告

(1) 取組期間 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日

(2) 取組の趣旨

ICT 関連機器の運用により現場管理業務の負担軽減、作業の効率化および安全性の維持による作業員業務の負担軽減を図る。また、従業員の生活水準向上に対しても投資を行うことで雇用の維持、確保を図る。

(3) 活動の概要

- ・ICT導入・活用を実施し、業務効率化を図るため、測量機器などを適宜・迅速な使用ができるように維持する
- ・賞与以外の臨時手当支給

(4) 主な活動の詳細

① ICT関連ソフトウェアの保守料

ICT 関連ソフトウェア

- ・3次元データ作成用及び関連ソフトウェア 1 式
(建設システム SiTECH 3D・デキスパート・SiteBox)



② 臨時手当

内容： GW 休暇に合わせてリフレッシュ手当を支給

効果：連休期間中の生活水準向上及び物価高騰対策

③ ICT 関連機器導入費

内容： ノートパソコン購入(3次元データ表示に対応できるスペック)

効果：発注者との協議時もスムーズに動く3次元データの閲覧が可能となった

(5) 経費の報告

分類	金額(円)	備考
① ソフトウェア保守料	250,140	(SITECH 3D) 1 式 7,920 円*12 カ月 (デキスパート) 年間保守料 115,500 円 (SiteBox) 使用料 39,600 円
②臨時手当	644,000	
③ ノートパソコン購入費	335,500	
計	1,229,640	

5 報告した経費の累計

年度	2の経費	3の経費	4の経費	経費合計(円)
令和3年度	120,000	4,455,000	613,442	5,188,442
令和4年度	140,000	572,000	4,398,680	5,110,680
令和5年度	154,000	4,537,348	1,229,640	5,920,988
令和6年度				
令和7年度				
令和8年度				
合計				(5) 16,220,110

○公正入札違約金額等

(円)

公正入札違約金額(1)	32,983,270
調停条項で定めた令和3年内支払い額 (2)	2,642,011
調停条項で定めた分割支払い分総額 (3)	8,245,817
(1)と(2)及び(3)の差額 (4)	22,095,442
再発防止・地域貢献に要した経費の累計 (5)	16,220,110
(4)と(5)の差額	△5,875,332